



(楽園) 2000年 28.0 × 45.0 (cm) 米子市美術館蔵

令和4年度 米子市美術館 企画展

すずき

やすお

鈴木康生

— こぐちもくはん —

木口木版

～暗闇に光を刻む～

2022. 7.16 [土] → 8.21 [日]

毎週水曜日休館

観覧
無料

開館時間：午前10時～午後6時

会場：米子市美術館 第2展示室

主催／米子市、米子市教育委員会、
一般財団法人 米子市文化財団 米子市美術館

後援／米子市美術館後援会、米子市文化協議会、伯耆町、
伯耆町教育委員会、BSS山陰放送、日本海テレビ、
TSKさんいん中央テレビ、テレビ朝日鳥取支局、中海テレビ放送、
新日本海新聞社、山陰中央新報社、朝日新聞鳥取総局、
産経新聞社、毎日新聞鳥取支局、読売新聞鳥取支局、
共同通信社鳥取支局、エフエム山陰、DARAZ FM

 米子市美術館

〒683-0822 鳥取県米子市中町12番地
Tel.0859-34-2424 Fax.0859-33-0679
<http://www.yonagobunka.net/y-moa/>

ご来館されるお客様へ ●いずれかに該当する方は入館をご遠慮ください。過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴がある方。・風邪のような症状がある、発熱や悪寒がある、倦怠感や息苦しさがあるなど、体調のすぐれない方。●新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のインストールにご協力ください。●来館時にはマスク着用、手指消毒または手洗い、検温、緊急連絡先のご記入をお願いする場合があります。●飛沫拡散防止のため館内での会話は最小限をお願いします。●ご自身で当館への来館日時のご予約はいたしません。コインロッカーをご利用ください。●団体鑑賞をご希望の際は、事前に会場までご連絡くださいますようお願いいたします。●感染拡大防止のため、記載しております内容を変更、中止する場合があります。最新の情報等、米子市美術館ホームページをご覧ください。●お問い合わせください。



鈴木康生

— こぐちもくはん —

木口木版

～暗闇に光を刻む～

本展は、郷土ゆかりの作家を紹介する企画として、版画家・鈴木康生(1969年生まれ)を取り上げるものです。

鈴木は、米子市近郊、鳥取県西伯郡岸本町(現・伯耆町)出身。1992年多摩美術大学絵画科油絵専攻卒業。2001年文化庁芸術国内研究員として選出され、同年「第2回ふくみつ棟方記念版画大賞展」記念大賞受賞。2002年「第17回国民文化祭・とっとり2002夢フェスタ版画の祭典」で国民文化祭実行委員会会長賞受賞し、同年、『版画芸術』(季刊雑誌)に特集ページで紹介されます。2003年文化庁買上優秀作品披露展出品。2005年「現代の版画Ⅳ 刻の力」(東広島市立美術館主催)出品など、版画界では木口木版の版画家として実力を発揮し活動しています。

木口木版は、木を輪切りに切り出した表面が硬質な木口を版木として使用し、ピュラン(彫刻刀)を用いて彫ることで、精密で繊細な表現ができる木版画です。

鈴木は木口木版の緻密な表現に魅了され、動植物をモチーフに「生命」「生と死(輪廻)」を主なテーマに制作しています。版に人間や動植物の息遣いや存在感、そして鈴木が感じた気持ちまでも彫り上げて表現しています。

本展は、受賞作から最新作まで約60点を紹介し、関連事業として作家によるトーク、実演、木口木版画作品の制作ワークショップを実施します。

郷土ゆかりの作家・鈴木康生のさらなる活躍を期待し、その活動と木口木版の魅力を紹介します。



《散》2017年 13.0×16.0(cm)



《キノコランド》2015年 23.0×27.5(cm)



《珊瑚》2001年 15.5×24.5(cm)



《時》2000年 16.0×17.0(cm)

関連事業

● 作家によるオープニングトーク

日時/7月16日(土)10時30分～
場所/本展覧会場

● 作家による実演

日時/7月17日(日)
彫り:10時30分～11時30分
摺り:13時30分～14時30分
7月18日(月・祝)
彫り:10時30分～11時30分
摺り:13時30分～14時30分
※追加実演あり(日時未定)

場所/本展覧会場

● 木口木版ワークショップ **要申込**

米子市美術館 第1回ミュージアムスクール
日時/7月31日(日)終日
※10時～12時30分、
13時30分～16時30分頃

場所/米子市明道公民館 2階 第1研修室
(米子市東町124番地)

講師/版画家・鈴木康生 氏
対象/高校生(15歳)以上
定員/10名
参加費/1,100円(材料費、保険料含む実費)
持ってくる物/筆記用具(鉛筆、消しゴム)
※昼食を各自で準備してください。
※新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底して開催予定。

● 作家によるギャラリートーク

日時/8月13日(土)14時～

● おやかでアートじかん

未就学児(0歳～6歳)と一緒に美術館で鑑賞する時間を、会期中毎週月曜に設定します。小さなお子様と一緒に気兼ねなく作品鑑賞をしていただき、小さな頃から美術館及び美術に親しんでいただくことを目的とします。
※「おやかでアートじかん」ご利用以外のお客様には、この時間内ご理解とご協力をお願いします。

日時/会期中毎週月曜
10時～正午

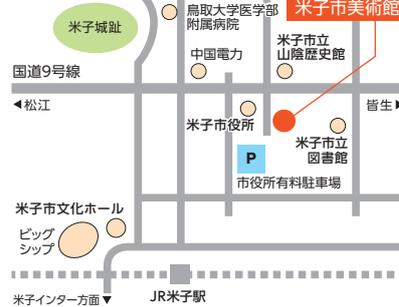
対象/未就学児と親
(父母、祖父母、家族など)

※館内で混雑が生じる場合は、
入場制限を行う場合があります。

申込方法

米子市美術館に電話(0859-34-2424)か
ファックス(0859-33-0679)または
メール(art-museum@yonagobunka.net)
などで氏名・代表者連絡先・参加人数を伝えて
申し込む。いずれも6月12日(日)から申し込み
開始。定員になり次第第1切。

【交通案内】



JRご利用の場合

JR米子駅から約1,000m
JR米子駅前から各方面行きバス
(除/松江方面)
米子市役所前下車(所要時間約5分)

お車の場合

米子自動車道・米子インターから約20分
(米子市役所有料駐車場をご利用ください。
駐車カードを受付にお出しいただきますと
2時間以内無料処理をします。)
※当館横に身体障がい者用2台・
ハートフル駐車場2台を用意しています。

同時開催/共催展

米子市立山陰歴史館・米子市美術館連携事業

山陰線開業 120年の歴史

主催:一般財団法人米子市文化財団 米子市立山陰歴史館
共催:一般財団法人米子市文化財団 米子市美術館

7月31日(日)～8月28日(日) [水曜日休館]
第1展示室 入場料300円



米子市美術館

AIR475 2022
ARTIST-IN-RESIDENCE YONAGO

レジデンス成果発表展

おかだ ひろこ みたむら みどり
岡田裕子+三田村光土里+ドキュメント展示
主催: AIR475 (エア・ヨナゴ)
共催: 鳥取県、米子市、米子市教育委員会
一般財団法人米子市文化財団 米子市美術館

8月5日(金)～8月28日(日) [水曜日休館]
第3・4展示室 入場無料

〒683-0822 鳥取県米子市中町12番地
Tel.0859-34-2424 Fax.0859-33-0679
http://www.yonagobunka.net/y-moa/